

そこで朝来市創生総合戦略をつくりました

基本目標

ひとづくり

- 子どもから大人まで、朝来のまちの魅力を学び、誇りを育てる取り組みをまちぐるみで進めます。
- 里帰りや結婚、転職など、人生の転機を迎えている人に積極的に働きかけ、朝来に移り住む人を増やします。
- 住民同士や朝来を訪れるファンなど、ひととひとが出会い、つながり、元氣と刺激を受けあう場をつくります。

アクションプラン

- ふるさと愛の醸成などによるふるさと回帰の促進
- 新しい人の流れをつくる移住の促進
- 出会いから子育てまでの切れ目ない支援
- グローカル人財の育成

しごとづくり

朝来に暮らす人がやりがいのある仕事に就けるよう、産業を元気にし、新たな雇用を増やします。

- 産業振興と雇用促進
- 朝来市の強みを活かした観光創生
- 高付加価値化による農林畜産業の振興

まちづくり

地域自治協議会や自治会などと連携しながら、自分たちのまちを主体的に運営するまちづくりを進めます。

- 地域の主体的なまちづくりの推進
- 朝来市の魅力発信
- 広域連携による歴史文化遺産などの活用の促進

詳しい朝来市創生総合戦略はこちら ▶ <http://www.city.asago.hyogo.jp/0000004882.html>

朝来市は、市民一人ひとりのシビックプライド(まちへの愛着や誇り、自負心)を育み、未来に受け継がれていくまちの実現を目指します。

朝来市は、まちの未来を創っていくのは、市民一人ひとり、朝来市に関わるすべての「ひと」だと考えます。

朝来に生まれ育ったひとや、移り住んだひと、朝来ファンのひと、そしてこれから朝来のまちを選んで移り住んでくれるひと。

そんなみんなの心にシビックプライド(まちへの愛着や誇り、自負心)の種をまき、育て、「このまちに住み続けたい」「このまちのために何かをしたい」と思い描く市民一人ひとりのアクションをエンジンに、次の世代、また次の世代へと受け継がれていく朝来を実現します。

いま、今日からできることを。

朝来市は、今後も開催していくまちづくりフォーラムなどによって、あなたとともに考え、実践する機会をどんどん創っていきます。

それぞれの一步を積み重ねていきましょう。



あなたはまちの未来
ASAGOiNG

朝来市市長公室あさご暮らし応援課

〒669-5292 兵庫県朝来市和田山町東谷213番地1

電話:079-672-1492 FAX:079-672-4041 Email:teijuu@city.asago.hyogo.jp

平成27年12月

朝来市創生総合戦略の考え方ガイド

あなたの一步で 新しい朝が来る

朝来の暮らしは、30年後どうなっているでしょうか。

2008年をピークに日本の人口は減少をはじめ、今後加速度的に減少することが予測されています。

将来に渡って活力ある社会を目指し、人口減少に歯止めをかけ、

各地域がそれぞれの特徴を活かして

持続的な社会を創生することが求められています。

そこで、朝来市ならではの考え方や取り組みをまとめた

「朝来市創生総合戦略」を策定しました。



いま、朝来市は分かれ道にあります

30年後の暮らしをくらべてみると

朝来市は、2015年現在、人口30,690人のまちです。4町が合併した10年前は34,791人、だんだん人口が減ってきています。このまま何もせずに人口が減り続けた場合と、あなたが一歩ふみ出した場合では、30年後の姿はだいぶ違います。

いま〈2015年〉

市の人口▶**3.1万人**
小学校の1クラス▶**24人**

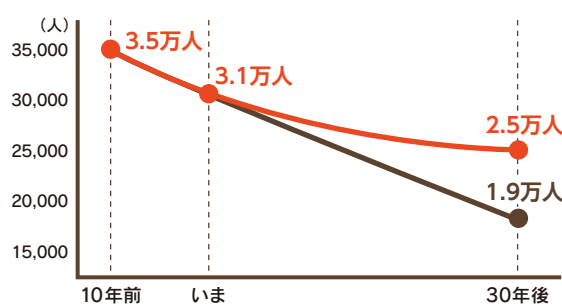
運営する人が減って、祭りを支えていくのがしんどくなってきたなあ。



小さな子どもが一人で登校しなきゃいけないことがあると、少し不安だなあ。

子どもが都会へ就職しても、「朝来に戻ってきて住んでほしい」とは言いづらいなあ。

【将来の推計人口】



このまま
何もしないと

あなたが一歩
ふみ出すと

30年後

市の人口▶**1.9万人**
小学校の1クラス▶**11人**

人口は大幅に減り、人もまちも元気がなくなる・・・

朝来のまちに帰ってくる出身者はほとんどいなくて寂しいなあ。

昔から受け継いできた祭りがなくなって、先代たちに申し訳ないなあ。

子どものお友達が少なくてかわいそう。



「あなたが・・・なまち・朝来市」

30年後

市の人口▶**2.5万人**
小学校の1クラス▶**26人**

人口は多少減るけど、人とまちの元気はUP!

朝来出身者は朝来のまちが好きで、誇りを持って住み続けてくれているなあ。

伝統的な祭りをみんなで力を合わせて守っていることが自慢だ。

子ども達は地域に見守られて登校しているから安心だ。



「あなたが好きなまち・朝来市」



市内全11地域で考えた

自分たちで ぜひ取り組んでみたいこと

平成26年11月から平成27年3月にかけて市内全11地域で実施したまちづくりフォーラムでは、「地域で進める定住促進」をテーマに、市民のみなさんからたくさんのご意見ができました。

まずは自分が、 そしてみんなが朝来の良さを知る

- 親が田舎暮らしを楽しむ、住民がまちの良さを理解する、子どもにまちの良さを話す
- 地域への愛を育む教育、まちのみんなが先生
- 買い物は地元・地域に徹する

朝来に戻る、移り住む人を増やす

- 友人や知人に帰郷を勧める、地域を出た人にお便りをしてつながり続ける
- 空き家を活用して移住者を受け入れる、移住者を支援する

老若男女、まちの全員が活躍するまちに

- 子どもを主役地域行事をやる、若い女性が住むまちづくり
- 若い人の意見を聞く、中学生・高校生も参加して地域づくりを進める
- おじいちゃん・おばあちゃんの知恵袋

朝来で結婚、子育てしやすくする

- 地域での婚活、仲間組織の充実
- 地域ぐるみの子育て、子どもの遊び場を増やす
- 子ども同士・親同士が交流できる場、お年寄りが子どもの面倒をみる

朝来ならではの仕事、働き方をつくる

- 京阪神への通勤を可能にする
- 希望者に遊休農地を譲る
- 地域の特性を活かした職場づくり、地産地消のお店づくり、特産品をつくる

もっと住みやすい、楽しいまちに

- 親しみやすいご近所づきあい、宴会、楽しい祭り、しがらみの変革、地区総出の対話
- 昔からの行事を減らさない
- まちの良さをアピールする、インターネットで全国に発信する
- 移動販売や移動診療、まちのお掃除



今日から言おう

「あなたの一歩」を実現する朝来の合言葉

家族や知り合い、ご近所さん。あなたの身近な人に、いつもとはちょっと違う言葉をかけてみませんか。何かが変わる確実な一歩になります。

とにかく
やってみよう!
がんばる人を応援する合言葉



これが朝来の
いいところ
子ども達にまちの魅力を
伝える合言葉



朝来に
帰っておいで
友達や知り合い、
学生さんに呼びかける
合言葉



ようこそ
朝来へ
朝来に移住する人や
訪れる人を歓迎する合言葉

